



弟に痴漢されています



とても暑い夏の日でした。

カンカン照りの太陽から隠れることも出来ない暑い日でした。

それでも私たちはいつものように手を繋ぎ合わせていました。

どんな事が起きても私たちはずっと一緒。

そう信じていました。



できた!
もう痛く
ないでしょ?

痛いの痛いの
飛んでけもしたし、
絆創膏もいっぱい
貼ったし!



うん、

うん



軽く転んだだけ
じゃない

男の子は
こういうので
泣かないの！



え、

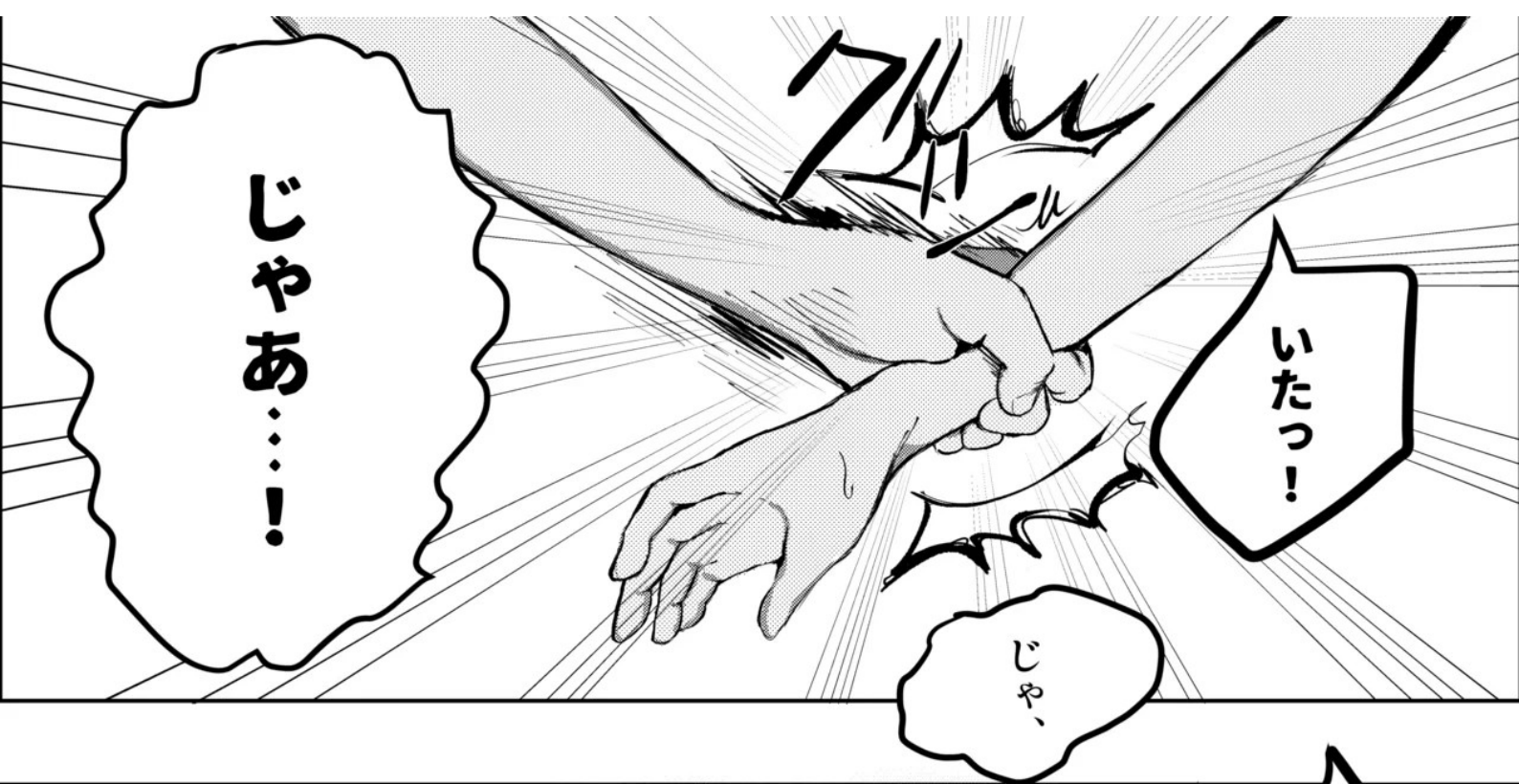
ええ…

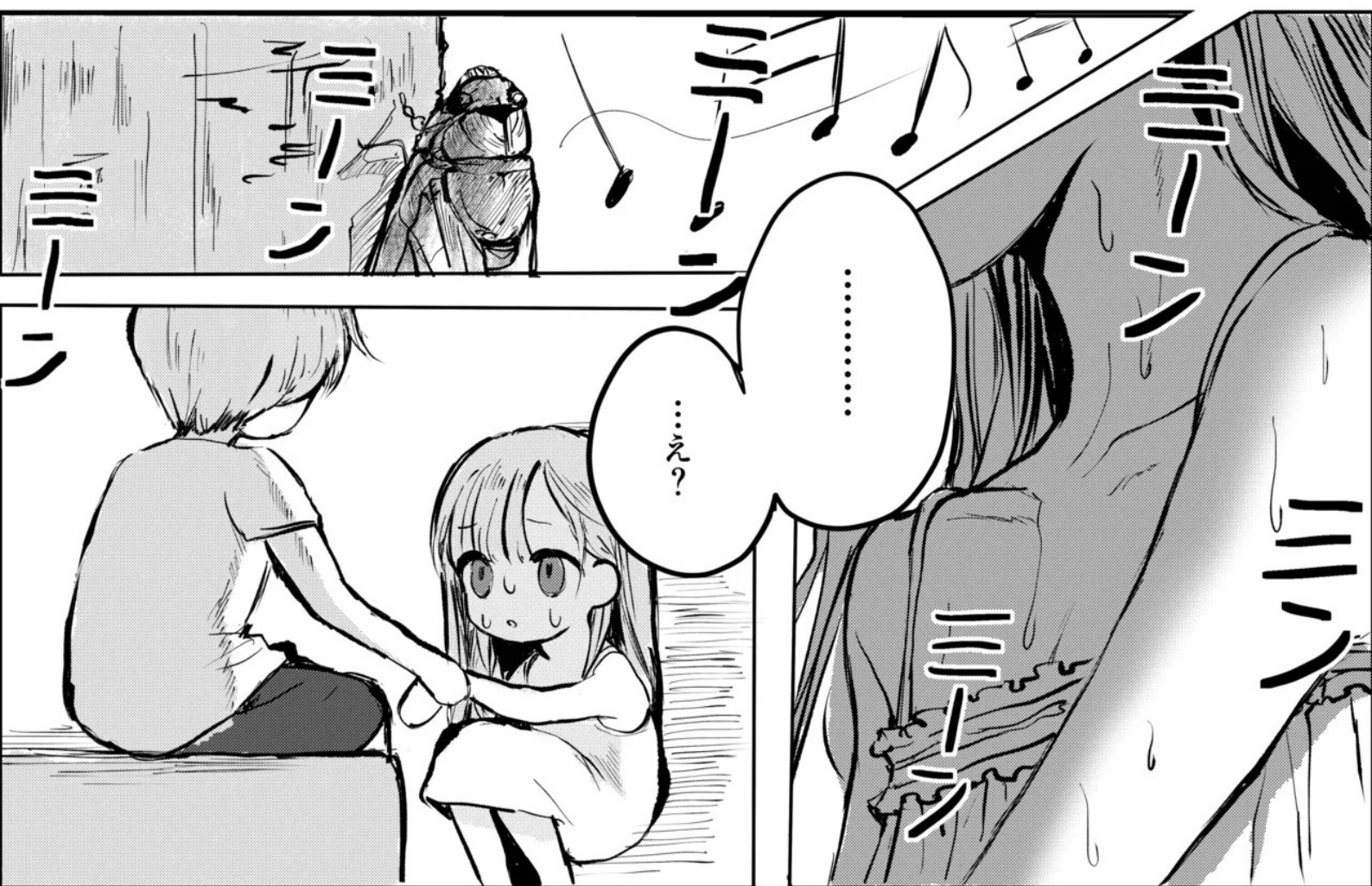


泣き虫は女子に
人気ないよ？



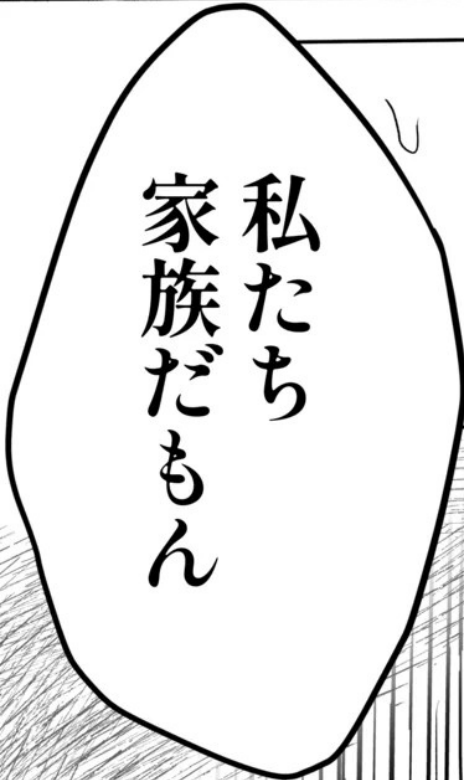
ほ、
ほんど？







何言っているの？



私たち
家族だもん

私と結婚なんて…
そんなの無理に
決まってるでしょ



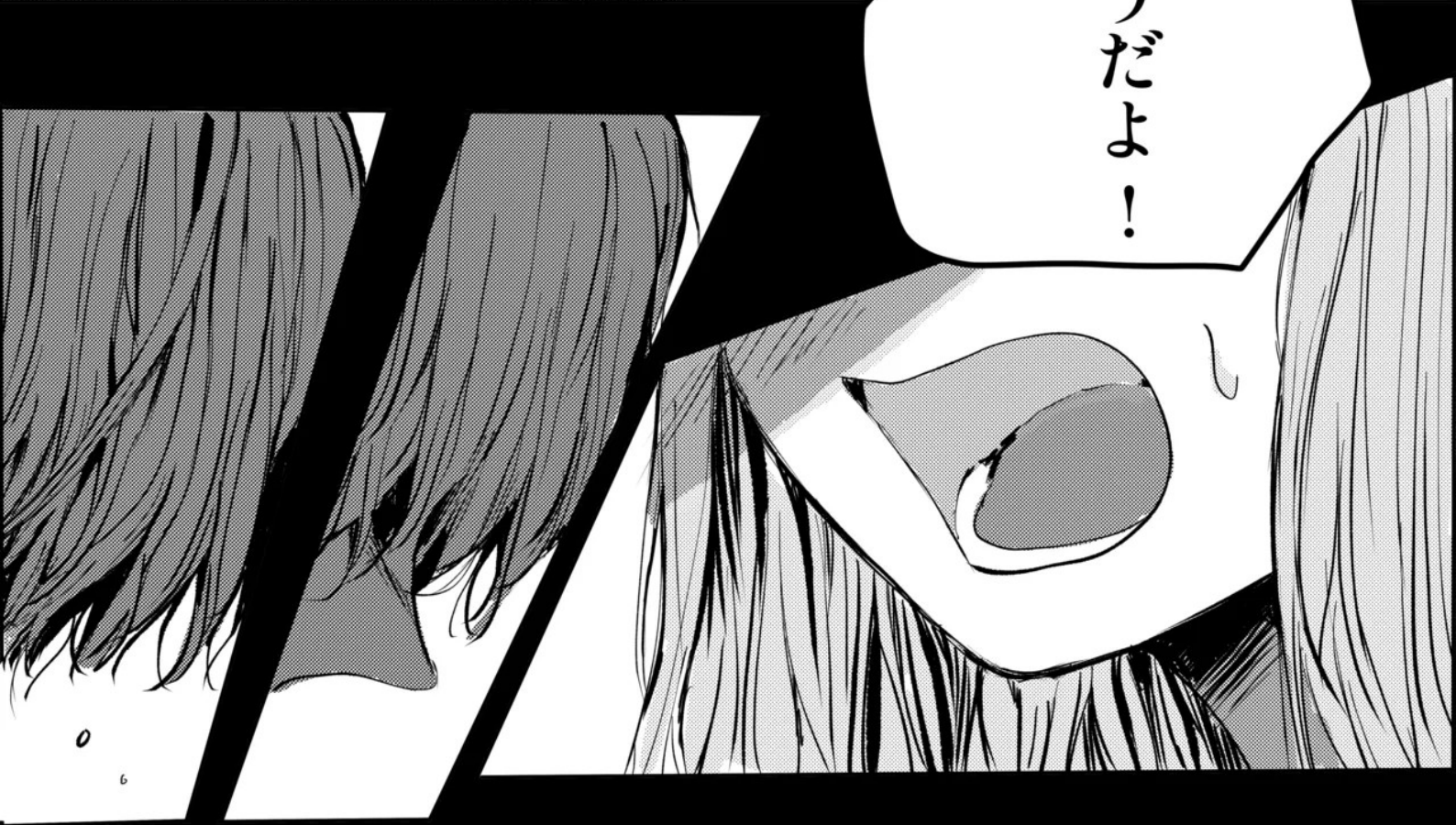
気持ち悪い



何でそんな
こと言うの？



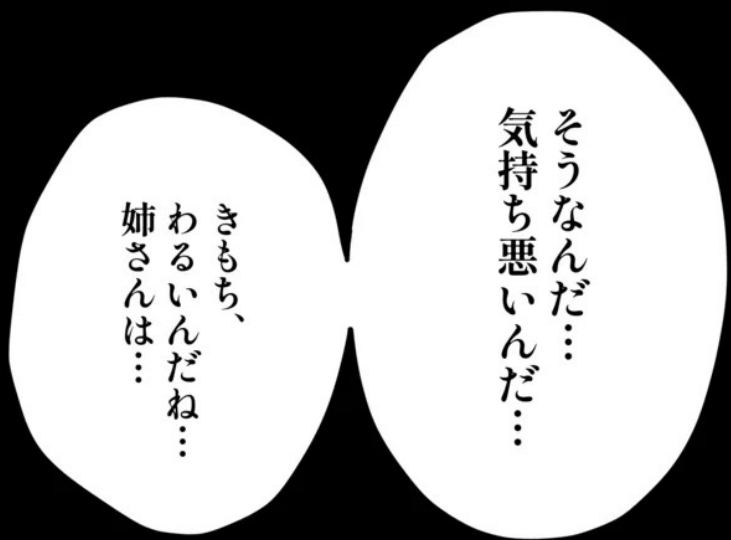
……そうなの？



そうだよ！

0

6



そうなんだ…
気持ち悪いんだ…

きもち、
わるいんだね…
姉さんは…



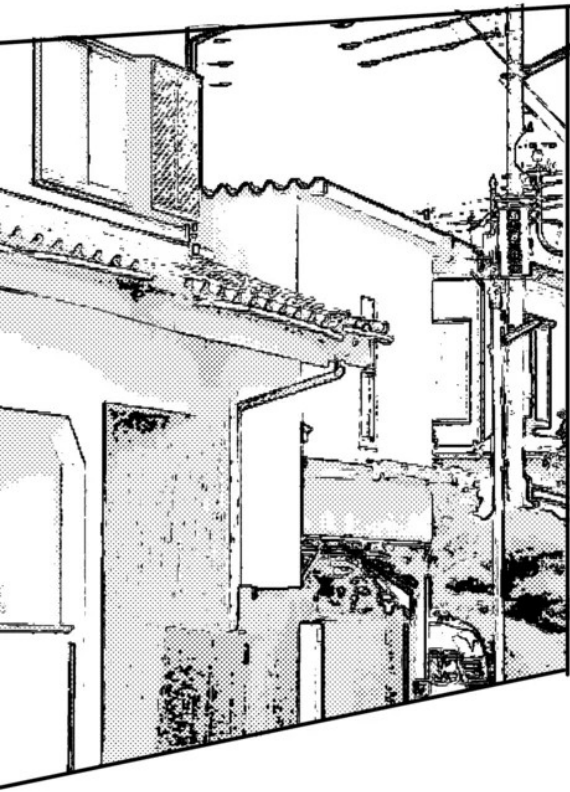
……そのおかし





悠人はどんな顔をしていたのか…

うまく思い出せない…





気にしないで
ください

自分が好きで
やってる
ことなので…

そんな…

ありがとう
ございます



ではお気をつけて
また明日

はい
また明日!



なんて優しい
人なんだろう……！



あの人が私の恋人なんて
未だに信じられない……



一日でも早く私も
彼に見合う女になって……



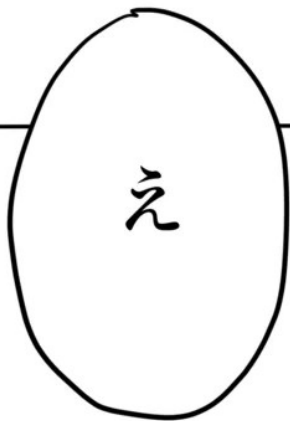
ドゥン



うっ

ごめんな

さじ.....



え





は、悠人…！

いつ来たの？！



久しぶり

姉さん…



姉さんの物
届けて欲しいって

母さんが

……そう
だったんだ



ありがとう
悠人……！

顔合わせるのも
久々だし
お茶でもどう？



……

さっきの人……

また新しく
できた彼氏？

……えっ！

み、見てたの？

彼氏……
なんだけど……

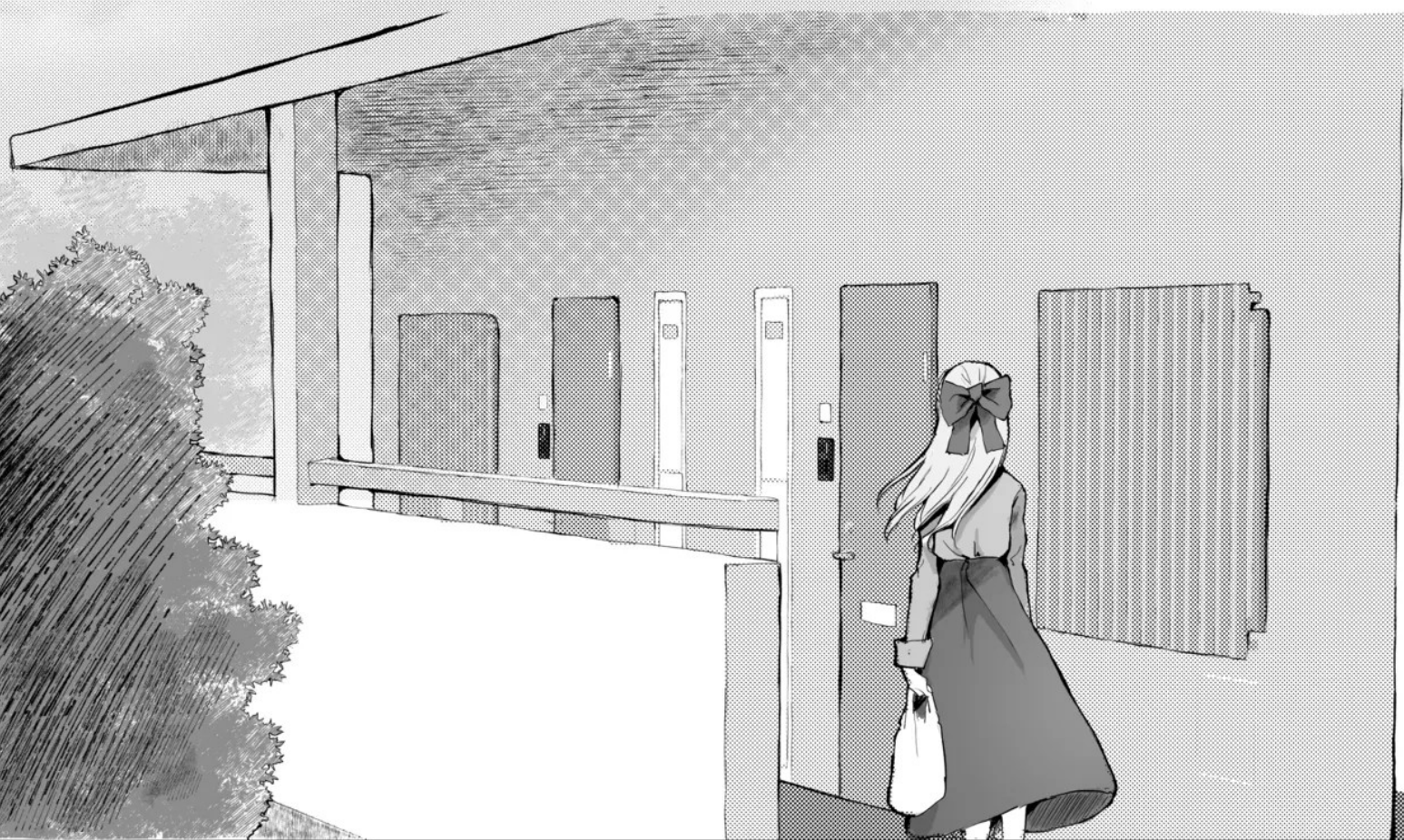
いい人だよ

彼は他と
違うと、
いうか……

今回は長く
続けそうなの……
気がするの……

じゃなくて！

どうでもいい
話は後にして
久々なんだし
他にもっと……



また黙って…
行っちゃった





……

悠人…



こんなもの…
もう嫌だよ…

「あの日」を境に

私たちの距離は

縮まらない

「あの日」を境に

悠人は私を

相手にしてくれない



戻りたい……



どうしたらまた

笑ってくれるの？

どうしたらまた

手を繋いでくれるの？

謝ったら

許してもらえる？

教えてよ……

ねえ、悠人……





結局昨日は一睡も
出来なかった…
一晩申悠人で
頭がいつぱいで……



次に会ったらうまく話を……



そしたらきこつと……





ち、ち、痴漢！

こんな満員電車で……
信じられない……
どうしてこんな……

どきどき
しゅわ

ドキ
ムクムク

ドキ
しゅわ



う、うそ……ここ電車なのに
他の人もいっぱいいるのに
こんな場所です……うそ……



こんなところで……!
こんな……
今度は生で触ってる……
ありえない……
お願い……やめて……



でもどうしてだろう……
こんな状況で
おかしいかも
知れないけど……



……えっ?



は
。。。。。
悠人
!?









おはよう

おはよう



い、いや！
それだけは絶対

絶対絶対イヤ





ねえ

俺が誰だか
気づいたでしょ





気付いただろ？





ふっ...

ふっふっふっ

ふっ...

ふっふっふっ...
ふっふっふっ...



やっと...

俺の名前を
呼んでくれた

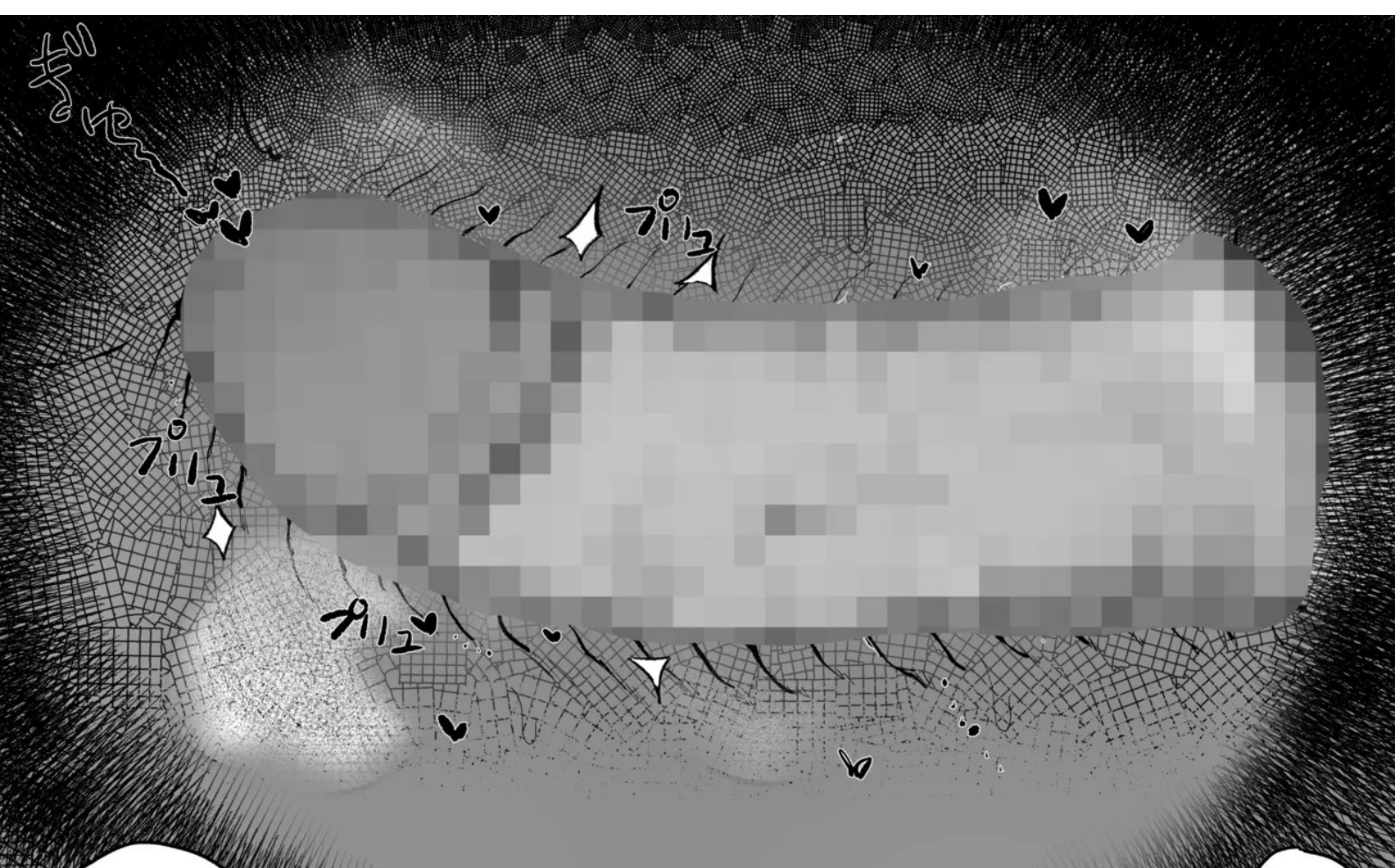
嬉しいよ

姉さん



う、うそでしょ
は、はるとの…
弟なのに
弟のモロが…
こんな奥まで…





俺がどれだけ
この瞬間を
待ちわびていたか、
わかる？



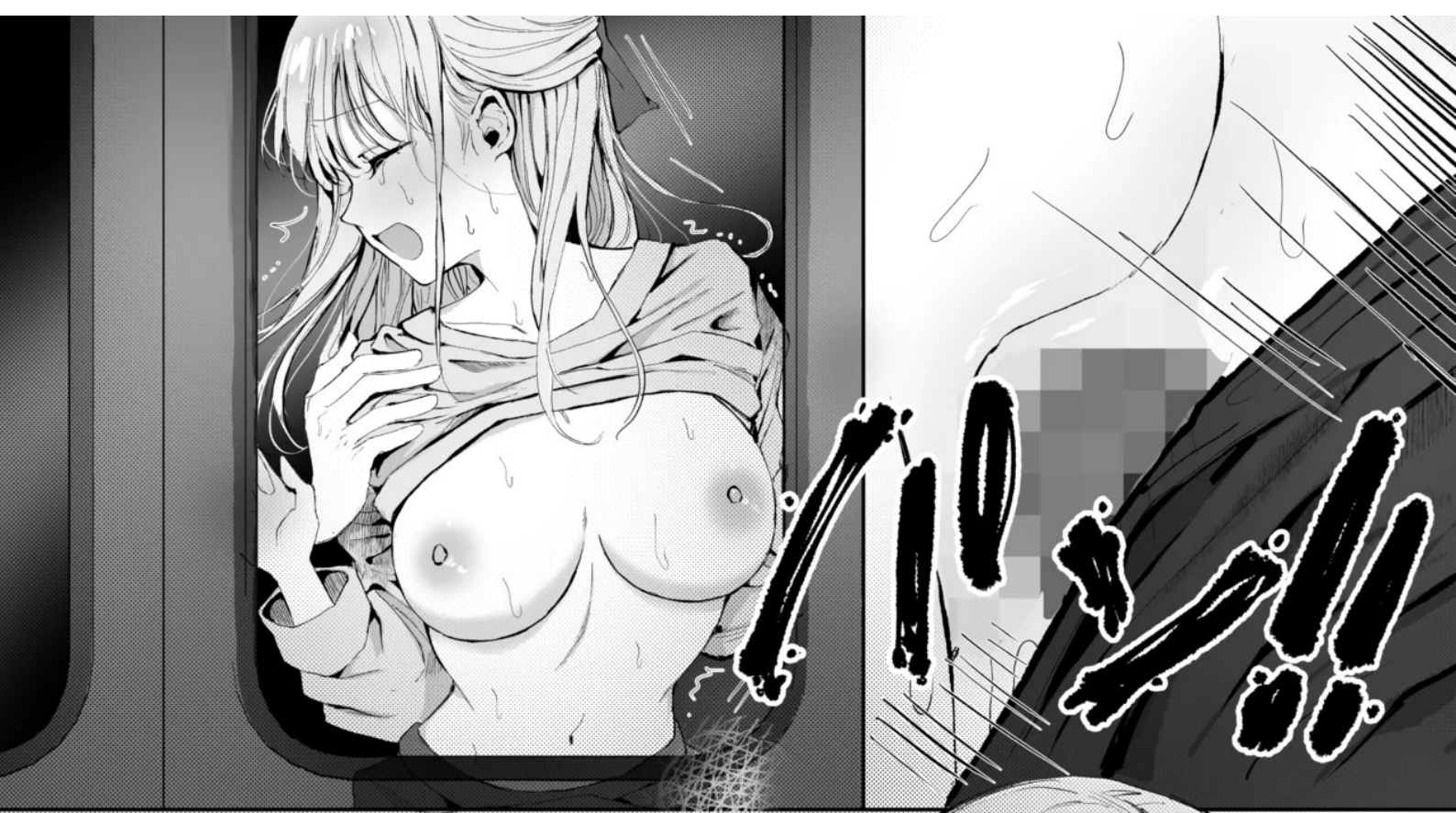
あ…ああ…

夢みたいだよ
姉さん…



い、やあつ
やめて

ぬいてえ…



ありえない...ありえない...
私...
弟と
セックスしてる...
こんなの...
現実じゃない...
悪夢だよ...



もう好きでもない
男どもと付き合うの
やめたら？

辛いだろ

そんなことしたって
姉さんに対する
俺の気持ちは
なくならないよ、
永遠に

.....



知ってたの？

……し、



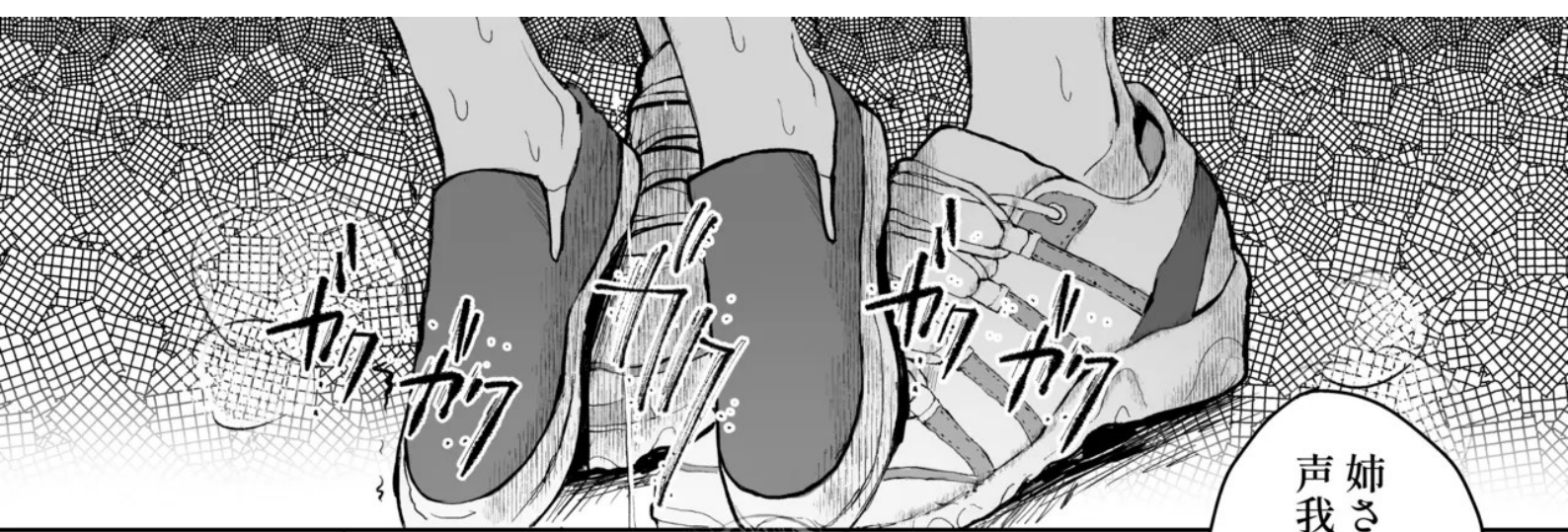
ちゅっ

俺：姉さんのことなら
何でも知ってる



当たり前だろ





姉さん
声我慢しないで



はーっ
は



ああ：姉さんの喘ぎ声
思った以上に
すごくかわいいよ…



我慢はもうやめて
みんなに
聞かせてあげよう

やばい…
もう無理…！
こ、このままじゃ本当に…

弟なのに、弟のモノで…
本当にいっっちゃうよ…
おかしい…気分がおかしい
おかしくなっっちゃうう



そろそろ出すね…

姉さんの子宮に

俺の精子を
いっぱい…

!?

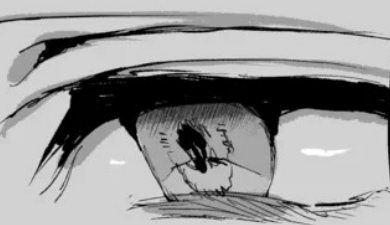
なにいつているの
私たち家族なのに
そんなことー

ハッ

はー

いやあ…

姉さんこそ
何言っているんだよ



は

家族のちんこで
こんなやらしい声を

ハッ

出してくるくせに



ハッ

ハッ

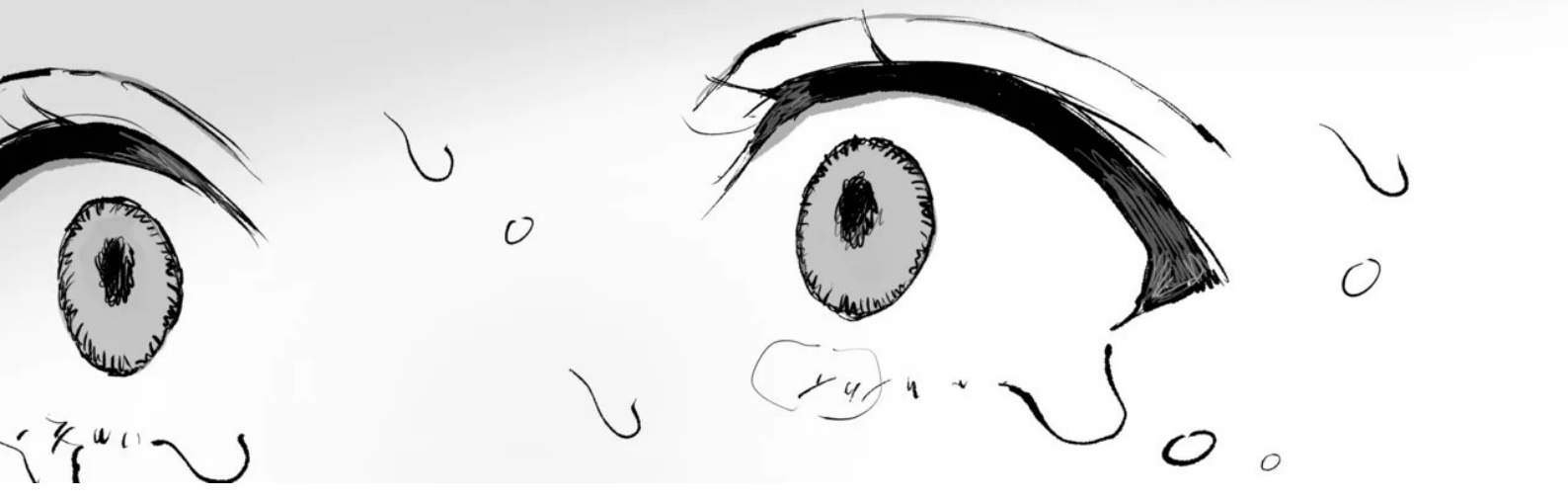
やばい…ほんとにやばい
わたし…ほんとに弟のちっぴで…
いっっちゃうう…

はっ

はっ

はっ

ダメなのに…
許されないことなのに…





さっさと脱いで!

ガッ

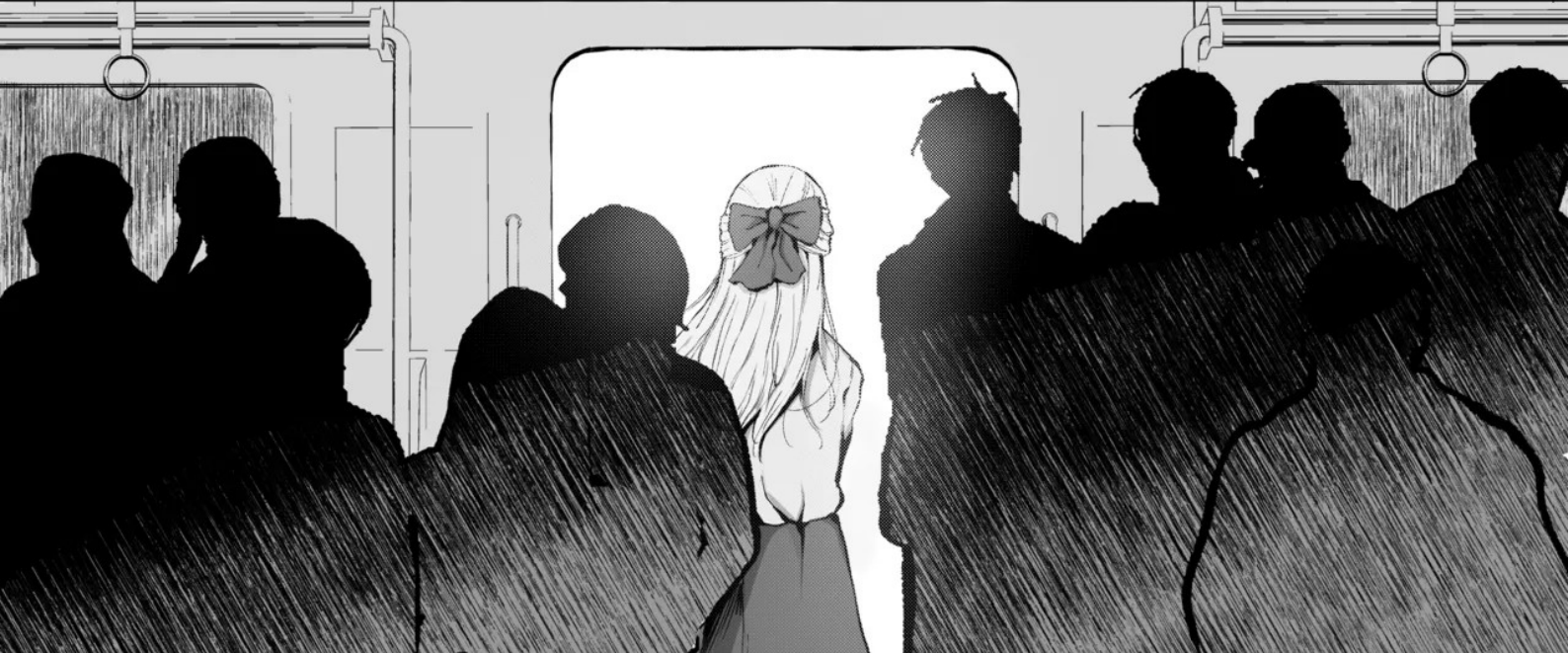
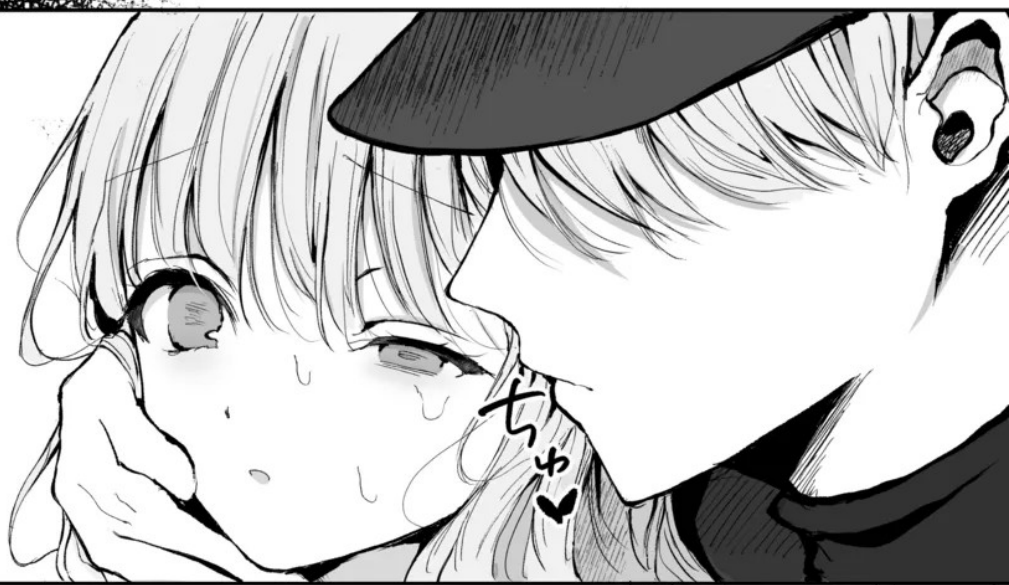
ガッガッ

ガッ

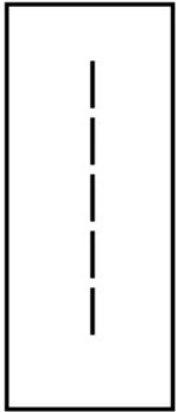
ガッガッ



じゃあ、
またね姉さん



ドアが閉まります
ご注意ください



知っていたの
本当は知っていた
最初から知っていた





私って、やっぱり…

姉さん失格だね…

